



## エースファーム

オーナー	株式会社エース
水田面積	15.5アール（約469坪）
保証量	玄米698kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	米風土「海」
Co2回収	約1550kg

### 生産者



収穫にあわせて肥料がきれるように肥料の量と育成日数を緻密に計算して、今年から田植えの時期を周囲と比べて遅くしました。  
稲にとって多すぎず少なすぎずの肥料が美味しいお米ができるそうです。  
1年に1度、毎年春が勝負です！

高橋 秀紀

## 4月～5月に行った作業

### 1. 井出 (いで) さらい

冬の間に水路に溜まった枯葉や泥をかき出して掃除し、田へ水を供給する水路を確保すること。

### 2. 育苗 (いくびょう)

育苗トレーに種をまき、10cm位の大きさまでピニーハウスの中で苗を育てること。



育苗 (いくびょう)

### 3. 荒起こし (あらおこし)

トラクターを使って冬の間に固くなった土を耕すこと。水田オーナーズクラブではこの時に海藻肥料を撒き土に混ぜます。

### 4. 代かき (しろかき)

田に水を張り、再度トラクターで耕し、苗を植えやすい柔らかい泥を作ること。



代かき (しろかき)

### 5. 田植え

育苗で10cm程度に育った苗を田植え機などを使って水田に植えかえること。機械が届かないところは手で植えます。

### 6. 水の管理

水の管理は、米作りにとって非常に重要です。この時期は水位を2～3cmに保つため、毎日水田へ足を運び水を管理します。